

中国支部中期事業計画実施状況

支部長 中村 秀治



日本建設機械化協会中国支部は現在まで、中国地方における建設工事の機械化とその技術開発ならびに発展に大きく寄与し、その成果は公共工事のみならず民間の建設工事においても、建設生産性の飛躍的な向上と安全性の確保に大きく貢献して参りました。そして、高度経済成長期を経て安定成長時代を迎え、少子高齢化や地球温暖化に代表されるような社会環境問題や自然環境問題に対応した、より高性能な建設機械の開発や施工技術の開発が求められています。日本建設機械化協会中国支部は、これらのニーズに的確にこたえて行くとともに、これからも必要とされる協会であり続けるため、17年度に中国支部中期事業計画（18～21年度）を策定し、18年度から初年度としてスタート致しました。新年度を迎えるにあたり、中期計画実施に対する抱負を述べさせていただきます。

具体的取り組みとして主立ったものを紹介しますと。

- 1) 支部活動の迅速化とサービス体制の明確化を図るため、現在設置されている『運営委員会』『部会幹事会』『部会』『委員会』等のうち『部会幹事会』の活動を休眠扱いとし、これまで企画部会の中で行われていた『部会長会議』の位置づけを明確にしました。『部会長会議』から直接『運営委員会』に付議する体制としたことについては、各部会会議が頻繁に行われるようになり、部会活動が活発化していると考えられます。
- 2) 部会の統廃合については、5部会（企画、普及、施工、技術、開発）を見直し、（企画、広報、開発普及、施工技術）の4部会に統合したことで、各部会の担当業務が明確化となり、部会活動も活発化されたものと思われまます。
- 3) 組織の活性化と会員の拡大を図るため、積極的な広報活動を展開するとともに会員のニーズに沿った特典の拡大、充実をなお一層はかる必要があります。Cmnaviは年間3回発行され、ホームページのカウント数も14,000台となっています。
- 4) 講習会・研修会等については、毎回アンケート調査を実施し、会員のニーズを的確に把握し、開催頻度、開催件数にこだわらず、必要とされる事業活動が展開されています。土木施工管理技士、技術士制度における継続学習制度（CPDS、CPD）に対応した研修会、講習会も開催され、参加者から喜ばれているものと思われまます。
- 5) 建設機械施工技士検定試験については、当該資格の取得により得られる各種の優遇制度を積極的にPRするとともに、関係官庁に働きかけて資格の更新制度を導入する等、当該資格が実務の中で有効に活用されるためのさらなる条件整備を引き続き推進することが必要と思われまます。
- 6) 表彰制度については、本部で整備統一された厳正な選考基準の下で、当該表彰が、高い社会的評価と高度なインセンティブとなるように、表彰制度の確立を目指し引き続き推進することが必要と思われまます。

- 7) 協賛事業については当協会の設置目的からも、今後とも積極的に参加、協力することで、会員相互のより良い技術交換の場の醸成に努め、これらの活動を通じて会員各社が保有する技術力を関係官庁はもとより広く社会にPRすることにより、当該技術の実務への採用機会を増やしていけるものと思われまます。
- 8) 財政方針については、引き続き会員数が漸減傾向を示す状況にあり、今後とも厳しい財政運営を求められる現状にあります。引き続き経費削減に努めると共に、次のような取り組みを行なう必要があります。
- ・会員への情報、サービスの提供を充実し会員の定着を図る。
 - ・事務室の効率化、不要な財産処分等を行うことでなお一層の経費削減を図る。
 - ・未加入会社を訪問し、勧誘活動に努める。
 - ・講習会、研修会等の各種事業は、独立採算を原則として企画・運営し、開催に必要な経費は、参加者負担を原則とする。

以上、実施状況について簡単に紹介いたしましたが、依然、建設業界を取り巻く情勢には大変厳しいものがあります。これからも会員に愛され、協会会員の皆様も風の変化が感じられるよう、産官学が力を合わせて、魅力ある社会から評価される協会づくりをめざしてまいります。

「1・2級建設機械施工技士」

国家資格取得にチャレンジしませんか!

—— 平成19年度建設機械施工技術検定試験のご案内 ——

平成19年度1・2級建設機械施工技術検定試験を次のとおり実施いたしますので、建設機械操作施工に従事している技術者の皆さんは、資格取得を目指してみませんか。

この資格は施工技術の向上を図るため、建設事業の建設機械施工に係る技術力や必要な知識を検定するもので、高い評価が得られ、ご本人と所属の企業にとって大いに役立ちます。

平成19年2月

国土交通大臣指定試験機関

JCMA 社団法人 日本建設機械化協会

(URL <http://www.jcmanet.or.jp>)

詳細は当支部ホームページ (<http://www.jcmanet.or.jp/chugoku/>)、電話(082-221-6841)またはメールアドレス(jcma-chugoku@mx41.tiki.ne.jp)により問い合わせをして下さい。

試験の手引販売 平成19年1月29日(月)以降

受検申込期間 平成19年3月15日(木)～4月13日(金)

学科試験 平成19年6月17日(日) 広島工業大学

実施試験 平成19年9月初旬 広島市西区2丁目多目的広場

合格発表 平成19年11月20日頃

技術検定合格証明書交付 平成19年12月中旬

中国支部行事の紹介

4月以降の講習会等行事予定一覧

日時	行事名	内容	備考
19年 6月5日	第56回中国支部通常総会 時間 15:00～16:15	平成18年度事業報告書及び同決算報告書 平成19年度事業計画案及び同収支予算案	会員
19年 6月5日	通常総会記念講演 時間 16:15～17:30 場所 八丁堀シャンテ	演題 送水トンネル事故の顛末 講師 日本水工設計(株) 畠山和憲氏 (前広島県建設技術センター専務理事)	会員
19年 6月5日	第56回中国支部通常総会	平成18年度事業報告書及び同決算報告書 平成19年度事業計画案及び同収支予算案	会員
19年 6月15日	建設機械における社会貢献・新技術セミナー		一般

注. 当協会で開催する講習会、発表会、研修会等は、全国土木施工管理技士会連合会にかかる継続学習制度(CPDS)並びに日本技術士会にかかる継続学習制度(CPD)等の学習プログラムとして認定されております。

12月から3月までの講習会等行事報告

■ 第38回 最近の機械化施工研修会の開催

12月14日広島市(国際教育センター)において開催し、参加者は43名でした。

題 名 提 供

- ① 民衆のために生きた土木技術者たち 大成建設(株)
- ② 営業線を切り替える～現在線の仮受け・撤去～
(株)奥村組
- ③ 新時代のトンネル構築システム)～SENS～
(株)熊谷組
- ④ 苫田ダムの歩み 苫田ダム工事事務所
- ⑤ 爆発の嵐～スエズ運河を掘れ～五洋建設(株) NHKプロジェクトX



■ 第20回 わが社の新技術・新工法発表会の開催

2月27日広島市(国際教育センター)において開催し、参加者は57名でした。

発表課題 発表者

- ① 二重管式水平ドレーンによる液状化対策
(アーチ・モール工法) (株)間組
- ② 急勾配法面除草機械の開発 国土交通省
- ③ 新世代鋼矢板「ハット形鋼矢板900」 鋼管杭協会
- ④ 環境に配慮した塩害対策「SSⅠ工法」 ライト工業(株)
- ⑤ 舗装工事における新技術を活用したコスト縮減・環境対策事例(不透水舗装・遮熱性舗装) 国土交通省



適正燃料の使用が、環境

環境省・経済産業省・国土交通省所管のもと「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」が平成18年4月に施行され、公道を走行しない建設機械の使用者にも排出ガス規制に適合した車両の使用が義務づけられます。これを機に、お客様に適正燃料使用の重要性を改めてご認識いただきたいと思います。

建設機械は、燃料として軽油を使用することを前提に、排出ガス規制に適合するよう設計されており、お客様が建設機械を使用する際にも軽油を使用していただく必要があります。軽油以外の燃料を使用すると、建設機械が所定の排出ガス基準値を満たすことができず、環境に重大な悪影響を与える恐れがあります。また、建設機械自体の性能・耐久性も低下させ、結果として貴重な資源を無駄使用することにもなります。

建設機械メーカーは、地球環境保護のため年々厳しくなる排出ガス規制に適合するよう研究開発を進めていますが、その努力が実を結ぶかどうかはお客様に適正燃料をご使用いただくことにかかっています。かけがえない環境・資源を保護するため、お客様のご協力を切にお願いします。

環境保護

環境負荷を軽減し
人体の健康と地球環境を守ります。



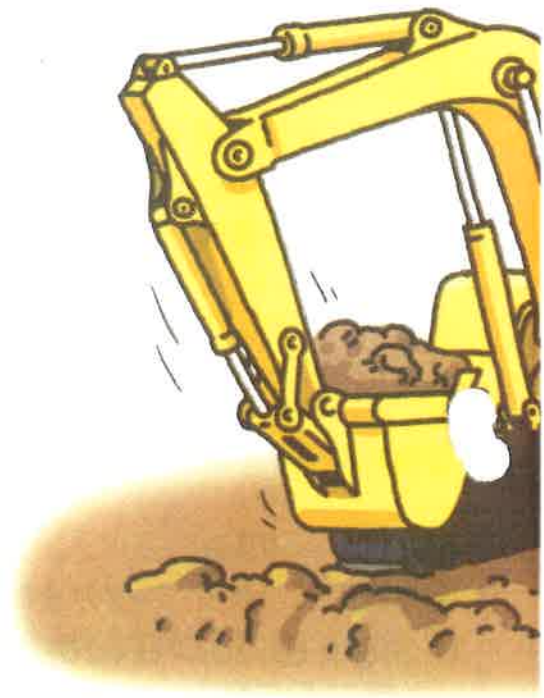
軽油を使用すると

■大気汚染物質の排出が低減されます

排出ガス基準に適合した建設機械は、軽油の使用により人体・自然に有害なスス(PM)や窒素酸化物(NOx)の排出を低減させる構造になっています。大気汚染の軽減や健康維持のためにも、軽油の使用をお願いします。

性能・耐久

機械性能の効率的な発揮
最終的な低コスト



軽油を使用すると

■建設機械の性能を最大限に引き出します

近年の建設機械は、厳しい排出ガス規制をクリアするための精密な技術が採用されており、軽油以外の燃料を使用すると劣化や不具合をより生じやすい構造になっています。万が一不具合が生じると、メンテナンス費、オーバーホール費、修理代、部品代、休車コスト等が上昇します。またレンタル車の場合、このようなコストの増加は最終的にレンタル料金の値上げにもつながります。建設機械の性能を最大限に引き出し、お客様の利益を確保するためにも、軽油の使用をお願いします。

・資源を守ります。

■特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律とは

建設機械を含めた特定特殊自動車の排出ガスを規制する法律です。この法律に基づき、監督省庁は必要に応じてオフロード車の使用者の事業場へ立入検査を行い、基準に適合していない場合には、改善のための命令を出すことができます。

■適正燃料とは

ディーゼルエンジン車の場合、適正な燃料は軽油です。重油や灯油等の燃料や軽油に重油や灯油等を混和した燃料等の、軽油以外の燃料をディーゼルエンジン車に使用した場合、本来の性能が発揮できないばかりでなく様々な弊害が生じます。

性の確保

や耐久性維持により
が実現されます。

信用の向上

適正燃料の使用で法令遵守。
社会的信用の向上につながります。



軽油以外の燃料を使用すると

粘度・くもり点・流動点・セタン指数・引火点・含まれる硫黄分等が異なるため、以下のような不具合が発生しやすくなります。

- エンジン出力の低下
- 燃料消費率(燃費)の悪化
- エンジンの始動性の低下
- エンジン部品の摩耗、腐食
- エンジンオイル、フィルター類の早期劣化

軽油を使用すると

■安心して操業できます

軽油以外の燃料には、使用すると排出ガス基準に適合しない燃料や、行政の承認なしには製造・販売・使用が禁止されている燃料などがあります。今後、適正燃料を使用する限り、罰則や行政指導による社会的信用の失墜を心配する必要もありません。日々安心して操業するためにも、軽油の使用をお願いします。

■イメージアップにつながります

環境問題への関心は年々高くなっています。適正な燃料を使用し大気汚染を軽減することにより、企業のイメージアップや社会的信用の向上にもつながります。

■ 会員紹介コーナ

◎ NISHIO 西尾レントオール株式会社 中国営業部

所在地： 〒731-0102 広島県広島市安佐南区川内5-10-4

代表者： 西尾 公志 創業：昭和40年9月 会社設立：昭和34年10月

電話： 082-877-5240 FAX：082-870-6223 URL：http://www.nishio-rent.co.jp/

『レンタルを通じて経済社会に貢献する』を社是に、商品+システムの提供を心がけています！

1965年、道路舗装機械からレンタル事業をスタート。現在ではタワークレーンから測量測定機器まで、あらゆる現場の機材をレンタルで提供できるようになりました。また、現場からのニーズにお応えして、安全対策機器や照明機器などのオリジナル商品を開発しレンタルしております。



最近では、『無人化施工』への対応や注目が集まっている『情報化施工』の分野でも独自にソフトの開発や専用機種を導入を拡大するなど、新工法にもハードからソフトまで対応しレンタルの枠を越えたサービスの提供を行っております。

建設機械の営業所は、全国に145ヶ所。中国地区では、広島県に6ヶ所、島根県・鳥取県に各1ヶ所、岡山県にも2ヶ所、そして四国にも4ヶ所の営業所を配置しています。

【中国営業部】 広島営業所 082-877-5240 西広島営業所 082-296-7755 可部営業所 082-818-2567
 庄原営業所 0824-72-8240 東広島営業所 0846-29-1682 福山営業所 084-951-0240
 宍道営業所 0852-66-1344 米子営業所 0859-27-5240
 (岡山地区) 岡山営業所 086-482-1200 総社営業所 086-287-6240 (四国地区=丸亀、松山、西条、高知)

◎ 松江土建株式会社

所在地 [〒690-8513 島根県松江市学園南二丁目3番5号]

代表者 [神庭 民生] 創業 [昭和19年5月] 会社設立 [昭和19年5月]

電話 [0852-21-3521] FAX [0852-21-8285] E-mail [webmaster@matsue-doken.co.jp]

URL [http://www.matsue-doken.co.jp/]

会社概要

当社は、昭和19年5月、戦時中の企業統合令により島根県東部建設業者が企業組合として創設いたしました。以来、終始一貫「誠実」な施工を旨とし、学校・病院・事務所ビル・集合住宅・店舗などの建築工事や、道路・河川・橋梁・トンネル・舗装・緑化・下水道など土木工事を施工し、地域に密着した総合建設会社として営業してまいりました。

また関連事業として、自然環境の循環を蘇らせることを目的に水環境開発事業にも力を注いでおります。

その他、ボウリング場の経営や貸店舗・賃貸マンション・不動産開発と宅地建物の取引なども合わせて経営しております。

21世紀において多様化したお客様のニーズにお応えするため、今後も良質な土木・建築構築物を提供することはもとより、新規事業にも積極的に取り組み、お客様に満足していただくために、社員一同、一層の努力をいたす所存でございます。



島根県立美術館

高濃度酸素水で、「ダム」が「湖」がよみがえる！



島土木研究所
松江土建(株) 特許番号 3349936 共同取得

環境部/〒690-0046 松江市乃木福富340
TEL. 0852-24-5478 FAX 0852-20-0487

Hi-OSS

Hitachi On-site Screening & Solution

HITACHI



安心して暮らせる環境づくり… 決め手は現場でリサイクル。

人が安心して暮らせる環境をつくるために、日立建機は、さまざまな製品を活用した環境ソリューションの開発・研究に取り組んでいます。その一例が、日立オンサイトスクリーニング&ソリューション・Hi-OSS<ハイオス>です。Hi-OSS<ハイオス>は、泥土、コンクリートガラ、廃木材など、多種多様な廃棄物や建設副産物を現場内で選別・処理し、再利用することで廃棄物を減らし、現場外に搬出するためのコストや時間、燃料やCO₂などの排出ガスも削減することができます。一つひとつの効果は小さくても、社会全体で取り組み、持続していくこと。それが、地球温暖化や環境への負荷を減らすための大きな効果につながると考えています。

*「オンサイトスクリーニング」、「ハイオス」、「Hi-OSS」は、日立建機(株)の登録商標です。

■資源を有効活用するHi-OSSは、さまざまな現場条件や対象物に対応します。



日立建機株式会社

中国支店 広島県廿日市市上の浜2-2-1 〒739-0432
☎(0829)55-2530 URL:<http://www.hitachi-kenki.co.jp>

■ 施工技術部会紹介

「主として建設事業の改善、建設機械及び機械設備の性能・機能向上に関する調査研究を行うとともに建設機械・機械設備技術講習会、建設機械施工技術検定試験、技能に関する講習会等を通じて技術の向上を図る。」

具体的な事業活動として、建設業を取り巻く最近の話題等建設技術講習会、建設機械・機械設備・環境・リサイクル・IT等機械技術講習会、建設工事の安全対策講習会、道路除雪講習会、災害対策用機械操作講習会 建設機械損料、橋梁架設の積算講習会等各種講習会を開催し、技術士（CPD）及び土木施工管理技術士（CPDS）の受講証明書を発行しております。

これらの講習会に、参加された皆様にアンケートのご協力をいただきニーズの把握に努め、次回の開催時に反映していますので、講習会に皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

また、建設機械施工技術検定試験は、当該資格の取得により得られる各種の優遇制度を積極的にPRするとともに、当該資格が実務の中で有効に活用されるためのさらなる条件整備を提案しております。

これからも、会員の皆様が必要とされるサービスをお届けするために、努めて参りますのでご協力をよろしくお願い致します。



施工技術部会

■ お知らせ

◆(社)日本建設機械化協会新刊図書発行ご案内

日本建設機械要覧（2007年版）

会 員 43,050円（消費税含む）

非会員 51,450円（消費税含む）

建設機械損料表（平成19年度版）

建設機械損料表の解説と機械一覧（平成19年度版）

橋梁架設工事の積算（平成19年度版）

橋梁架設工事の積算（平成19年度版）

大口径岩盤削孔工法の積算（平成19年度版）



■ 編集後記

平成18年度の講習会等の行事も予定どおり終了し、平成19年度に向けて皆様に喜ばれる行事を進めて参りたいと思いますので、引き続き会員の皆様のご協力をご指導を宜しくお願いいたします。

今号の券頭言は、新年度を迎えるにあたり中村支部長より、18年度からスタート致しました中国支部中期事業計画実施に対する抱負を述べていただきました。

このCMnaviは、支部の活動状況、公共機関の施策などをお知らせするとともに、会員会社の活動状況などの紹介の場（会員紹介、会員のコマーシャル、新入会員紹介）とさせていただきますので、会員の皆様には大いに活用していただきたいと思います。

今回は、中国支部行事の紹介、適正燃料の使用、1・2級建設機械施工技術検定試験、会員紹介、部会紹介、(社)日本建設機械化協会新刊図書発刊ご案内等をまとめてみました。

CM navi 編集委員会